

令和5年度

セーフティかながわユースカレッジ

防犯対策ガイド

目次

- [はじめに](#)
- [闇バイト対策](#)
- [特殊詐欺対策](#)
- [まとめ](#)
- [各種相談窓口](#)

～はじめに～

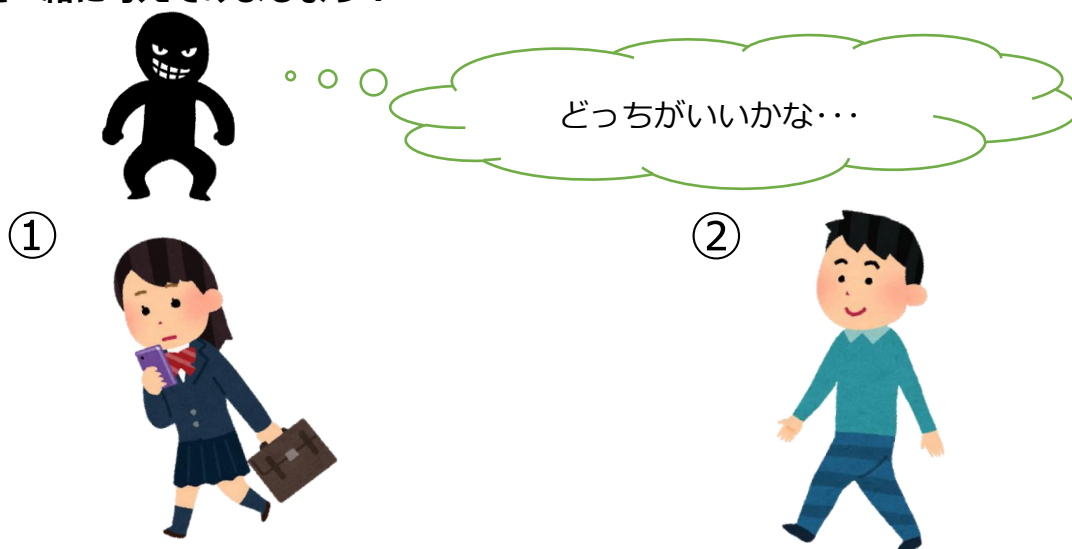
セーフティかながわユースカレッジは、神奈川県が主催する「高校生や大学生などの自主防犯活動への参画を促進する研修会」です。

令和5年度は、この研修会で、同年代の皆さんに向けた学生目線の防犯対策ガイドを作成しました。

はじめに、街頭で起きている犯罪について、研修会に参加したメンバーで調べたり考えたりしたことをお伝えします。

犯罪の被害者になりやすいのはどちらでしょうか？

理由と一緒に考えてみましょう！



答えは①です。

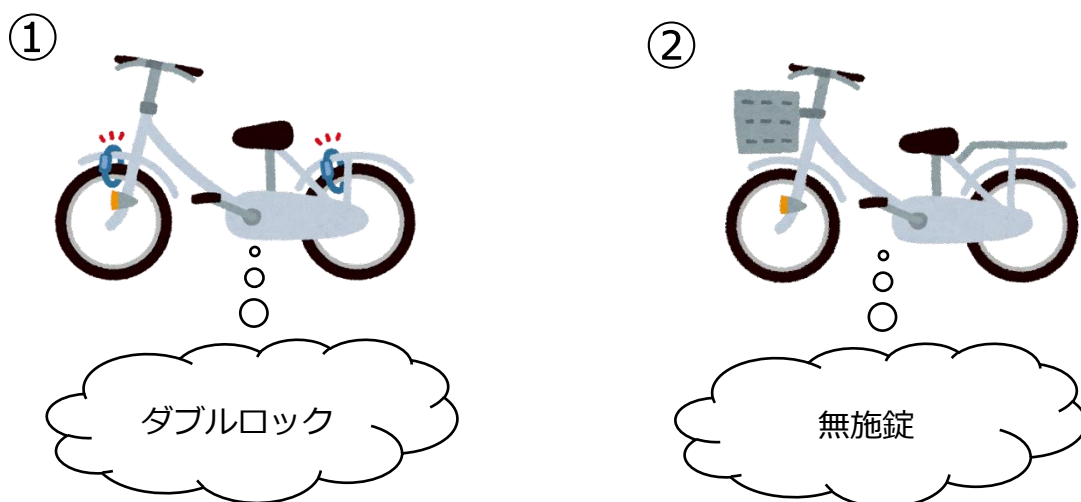
「スマホを操作しながら・見ながら」「音楽を聴きながら」など「ながら」行動をすると、防犯に必要な視覚や聴覚が十分に発揮できなくなるので、様々な犯罪の被害リスクを高めてしまいます。

「ながら」行動をしていると、不審者の接近に気づけず、被害に遭って気づく…というようなことが起こります。**周囲への注意力が低下するような「ながら」行動は控えましょう。**

例えば、学生を狙った不同意わいせつ事案は、犯行時刻の多くが通学時間帯です。「被害を届け出たら学校に遅刻するかも…」と思わせるような時間帯は要注意です。

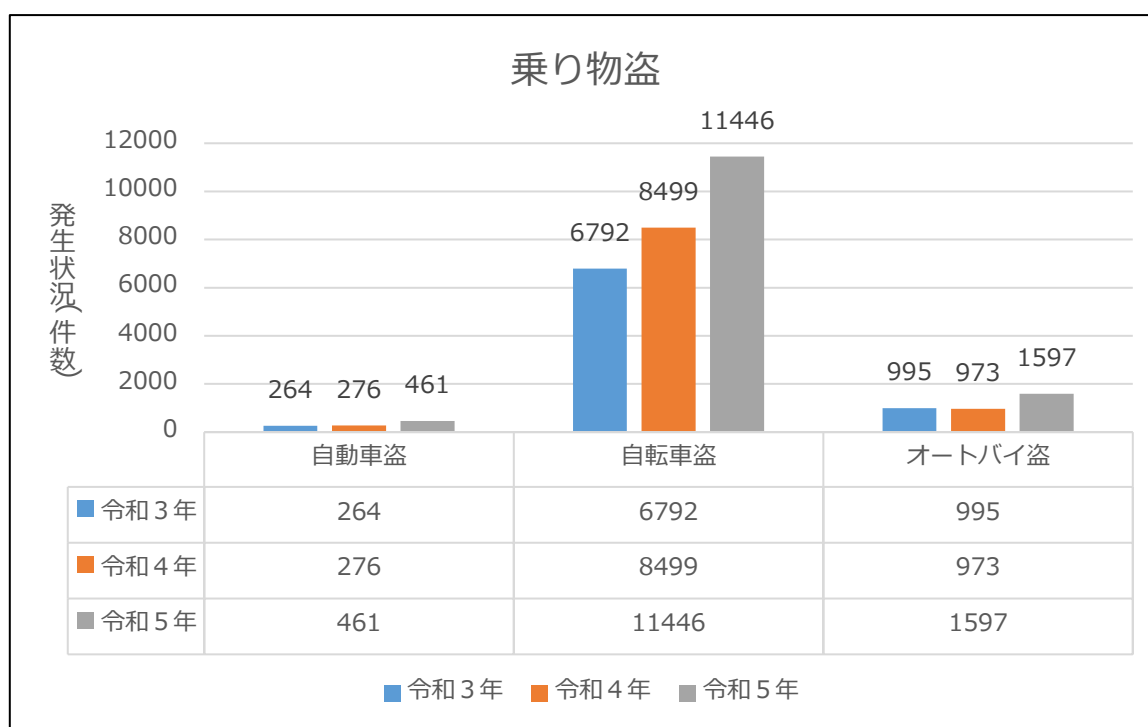
被害に遭わないために「ながら」行動をしない他に、電車内では女性専用車両の利用や、電車内の防犯カメラの視野内に立つなどの対策も有効です。

では、この2つではどちらが盗難に遭いやすいでしょうか？



答えは②です。

無施錠の乗り物は、当たり前ですが、盗難の被害に遭いやすくなります。



<出典：神奈川県警察ホームページ>

上の図は、警察が認知した乗り物の盗難被害の件数です。中でも自転車の盗難被害の件数は、相当数に上っています。盗難被害に遭った自転車の中には無施錠のものが多くあります。

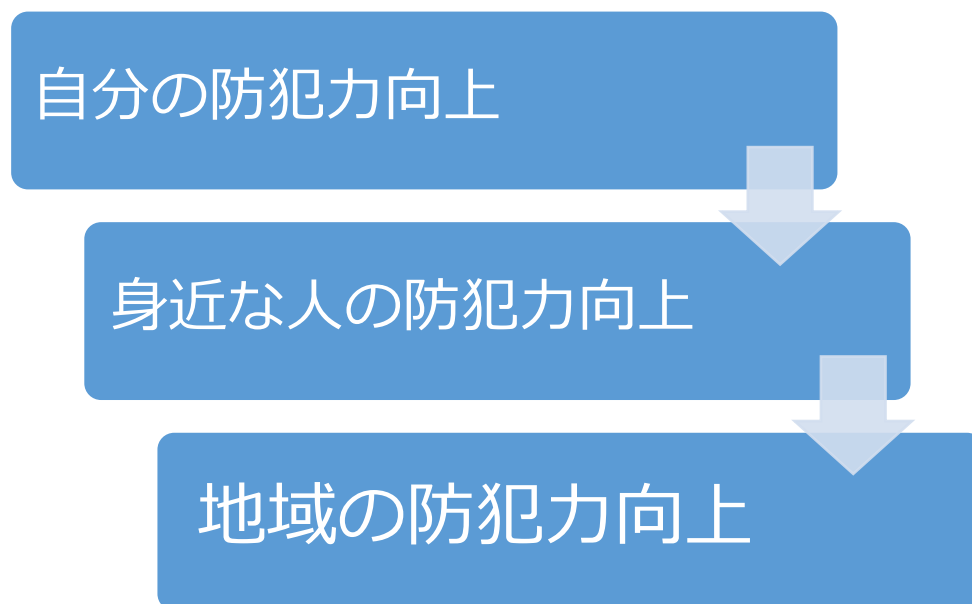
乗り物（自転車、オートバイ、車）は、短い時間でも必ず施錠することを習慣にしましょう。

さらに、自転車やオートバイは、鍵を2つかけ（ダブルロック）、見通しがよく防犯カメラの視野内に駐輪（駐車）しましょう。

自転車やオートバイが盗まれるのは、駅前や商業施設の駐輪場だけではなく、自宅からも盗まれています。自宅でも必ず施錠しましょう。

不同意わいせつ事案や乗り物の盗難の他に、空き巣やひったくり、車上ねらいなど身近で起きている犯罪は多々あります。

まずは、皆さん一人ひとりが各自でできる防犯対策をしてください。その防犯対策を友人や家族など身近な人が真似をしてどんどん広がっていけば、地域の防犯力が向上することも期待できます。



ここからは、近年、社会問題となっている「闇バイト」と、被害が後を絶たない「特殊詐欺」について、調べたことをまとめました。

ぜひ、最後まで読んでいただき、あなたやあなたの身近な人たちが犯罪に巻き込まれないように、防犯のアンテナを高めてもらえれば嬉しく思います。

～闇バイト対策～

闇バイトとは

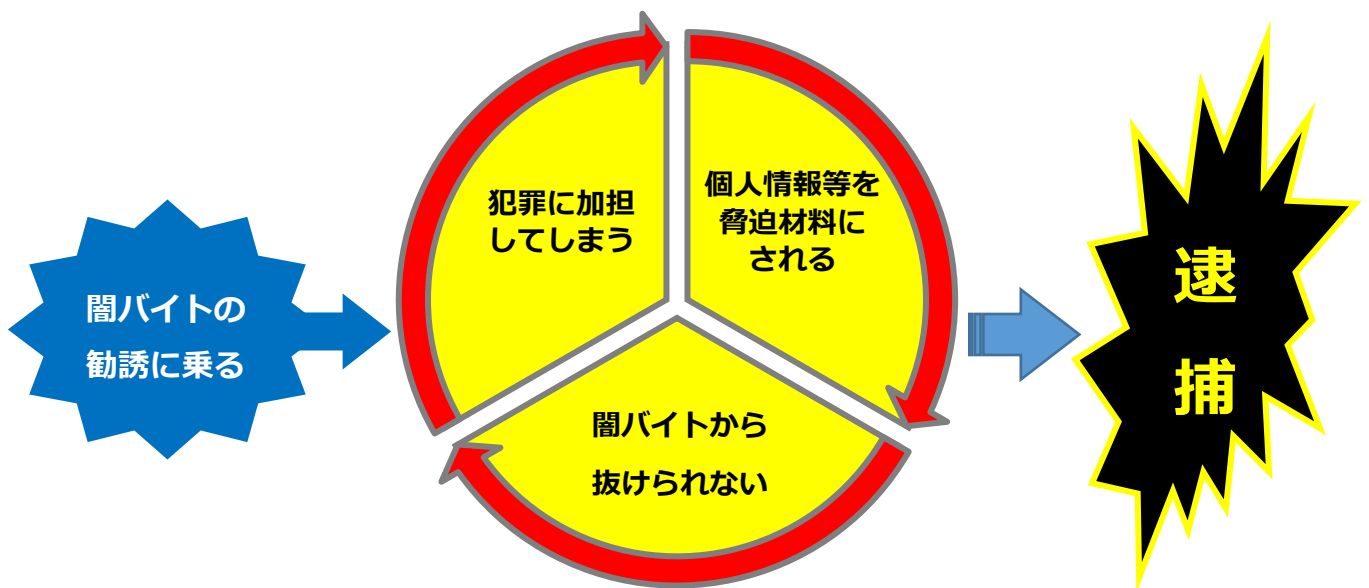
闇バイトとは、SNSなどで高額な報酬をうたい、特殊詐欺の「受け子」や「出し子」、「強盗」などの犯罪に誘うものです。募集する側にとって、応募してきた者は駒にすぎず、使えなくなった駒は捨てられます。

闇バイトの募集＝犯罪実行者（捨て駒）の募集

闇バイトで加担した犯罪によって、被害者の家族が崩壊してしまうという悲劇が現実になっています。

闇バイトとは知らずに応募したとしても、犯罪実行者は当然逮捕され、当たり前の日常は失われます。

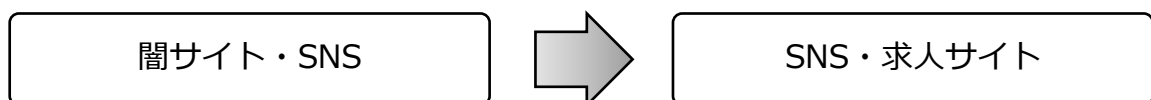
闇バイトに“一度だけ”はありません。一度でも手を出すと犯罪グループに個人情報を握られ抜け出せなくなります。



闇バイトの変化

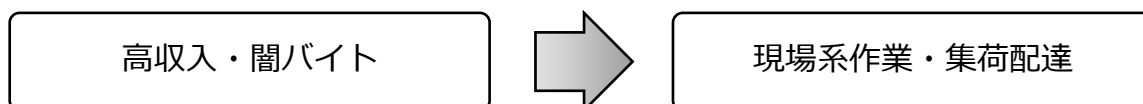
闇バイトは、“闇バイト”であることが分かりづらくなるよう変化していることも知っておいてください。

● 主な募集手段



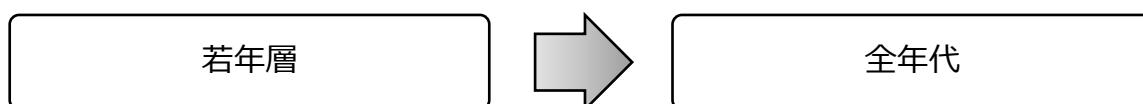
従来は、闇サイトや SNS などで募集していましたが、現在は、SNS の他にも、大手求人サイトや週刊誌などで求人しているものがあります。

- 主な募集ワード



従来は、「高収入」「闇バイト」などをうたい募集していましたが、現在は「集荷配達」「現場系作業スタッフ」など、一般求人を装っているものがあります。

- 主な募集対象



従来は、若年層が募集対象でしたが、現在は、若年層に限らず幅広い年代が募集対象となっているものがあります。

闇バイト対策

【対策①】「楽に稼げるバイト」などないことを肝に銘じておく！

「遊ぶお金が足りない」「楽に稼ぎたい」「生活費が厳しい」など金銭への強い欲求が「闇バイト」に手を染める大きな要因の1つになっていると思いますが、楽に稼げるバイトなどありません。

【対策②】どんな求人でも募集元を調べる！

闇バイトの募集は、検挙されにくいよう一般求人を装っているものがあります。過度に高額ではなく、探せばありそうな比較的高額な金額を提示したり、それらしい架空の会社を名乗って潜んでいたりすることもあります。

確認をするときは、インターネットなどで連絡先を調べましょう。**闇バイトの場合、求人サイトに掲載されている電話番号は、犯罪グループにつながることもあるので要注意です！**

【対策③】警察などに相談をする！

「闇バイトかもしれないものに応募してしまった」「抜け出したいのに抜け出せない」など、困った状況に陥ったら躊躇なく、近くの警察署、または、相談窓口#9110に相談しましょう。

+a ワンポイントアドバイス

闇バイトを募集する側は、痕跡が残らないよう、一般的な連絡手段ツールを用いず、一定期間経つと送信データが削除されるようなアプリなどを用いるように要求する場合があります。匿名性の高いアプリ等での連絡をもちかけられたら闇バイトを疑いましょう。

～特殊詐欺対策～

特殊詐欺とは

特殊詐欺とは、不特定多数を対象として、主に電話等の非対面で金銭をだまし取る犯罪を言います。

下表は、警察が認知した神奈川県内における平成30年から令和5年までの特殊詐欺の認知件数及び被害金額と、令和5年中の手口別の被害状況です。警察が認知したものだけで、神奈川県内でこんなにも多く発生していることを知っていましたか。

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
認知件数	2,774件	2,793件	1,773件	1,461件	2,090件	2,024件
被害金額(約)	61億1,600万円	53億9,200万円	33億9,200万円	25億8,400万円	43億8,800万円	45億7,000万円

※ 被害金額については、10万円の単位で四捨五入しています。

※ 平成30年～令和4年の認知件数、被害金額は確定値になります。

※ 令和5年の認知件数、被害金額は暫定値となります。

	認知件数	被害総額	前年比		
			件数	被害額	
特殊詐欺	2,024件	約45億7,000万円	-66件	+約1億8,200万円	
主な手口	オレオレ詐欺	749件	約22億7,400万円	-80件	-約6,300万円
	預貯金詐欺	373件	約5億8,200万円	+226件	+約3億4,800万円
	架空料金請求詐欺	202件	約7億5,200万円	+92件	+約2億1,900万円
	融資保証金詐欺	11件	約1,900万円	+5件	+約1,200万円
	還付金詐欺	456件	約6億4,000万円	-289件	-約3億2,200万円
その他の手口	金融商品詐欺	0件	0円	-1件	-約1,500万円
	ギャンブル詐欺	0件	0円	-4件	-約2,000万円
	交際あっせん詐欺	0件	0円	±0件	±0円
	その他	0件	0円	±0件	±0円
キャッシュカード詐欺盗	233件	約3億200万円	-15件	+約2,300万円	

※ 被害総額については10万円の単位で四捨五入しています。

<出典：神奈川県警察ホームページ>

被害者の大半は高齢者です。「オレオレ詐欺」の割合が高く、神奈川県内の被害総額の半分以上を占めています。

また、発生時間帯は、高齢者だけになりがちと思われる「昼間」の時間帯の発生が多くなっています。

○オレオレ詐欺

息子や孫になりすました犯人から電話があり、仕事に関するトラブルなどを口実にお金を要求される詐欺です。

一方で、高齢者以外の年齢層の人も被害に遭っています。

○預貯金詐欺

警察官や銀行協会職員等を装って、キャッシュカードの交換手続きがあるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預金通帳等をだまし取る詐欺。

○架空料金請求詐欺

郵便、インターネット等を利用して不特定多数の者に対し、架空の料金を請求する文書等を送付するなどして、現金を預金口座等に振り込ませるなどの方法により、だまし取る詐欺。

銀行や企業を名乗り、株式、社債等の架空の投資話から購入のための「名義貸し」を求められ、承諾すると後日「名義貸しは犯罪になる」と、現金をだまし取る詐欺。

○還付金詐欺

市役所や社会保険事務所等をかたり、保険金の還付等に必要な手続きを装って被害者に ATM を操作させ、口座間の送金により現金をだまし取る詐欺。

○サポート詐欺

パソコンを操作中に、「あなたのコンピュータでウイルスが見つかりました」などと警告画面が表示され、警告音が鳴りだしてサポートセンターへ電話をかけるような説明画面が表示され、電話をかけると遠隔操作をするためのソフトをダウンロードするよう説明され、クレジットカード情報等をだまし取る詐欺。

特殊詐欺対策

特殊詐欺は、1本の固定電話から始まることがほとんどなので、次の対策が有効です。家族や身近な高齢の方に、対策を勧めてください。可能であれば、ぜひ必要な手続きなどをしてあげてください。

【対策①】知らない電話番号や非通知電話には出ない！

まずは、電話番号を確認してから電話に出る習慣を身につけましょう。

+α ワンポイントアドバイス

- ・留守番電話機能が付いている電話なら、在宅の時でも留守番電話に設定しましょう。そうすれば、相手を確認してから電話に出ることができます。
- ・迷惑電話防止機能を有する電話機（機器）の設置が、被害防止に大変有効です。
- ・特殊詐欺に国際電話を用いることが急増しています。国際電話の発信と着信を無償で休止できるサービス※もあります。

※国際電話不取扱受付センター：0120-210-364

【対策②】電話で金銭の話が出たら、詐欺を疑う！

子どもや孫、子どもの勤め先の上司や同僚などからの電話でも、「カード」「お金」「事故」「緊急」「警察」「銀行」など、不安になるキーワードが出たら、詐欺を疑うタイミングです。また、役所や銀行、年金事務所など、信頼できると思う機関からの電話でも「還付金がある」「受給漏れがあった」など金銭の話が出たら詐欺を疑うタイミングです。役所などが還付金の手続きでATMに行くように依頼することは絶対にありません。

+α ワンポイントアドバイス

オレオレ詐欺のような電話に出てしまった時のために、家族しか知らない秘密の質問を考えておきましょう。「最初に行った観光地はどこだったっけ？」など、家族でしか分からない質問を考えて共有しておくのがポイントです。

【対策③】かけなおす場合は、かかってきた番号に折り返さない！

かかってきた番号に折り返すのは危険です。それは犯人の電話かもしれません。

役所や銀行、年金事務所などをかたって電話をしてきた場合は、インターネットなどで調べて公表されている電話番号にかけてください。

最後に、組織による特殊詐欺の手口は巧妙です。

「1人で何とか事態を打開しよう…」と思いがちですが、早い段階で対処しなければ、後戻りできない状況に陥ってしまいます。

金銭や個人情報などを抜き取られ、今まで当たり前だと感じていた日常が一変してしまいます。早い段階で相談することがとても大切です。

また、「特殊詐欺グループから抜けたい」「知人を特殊詐欺集団から救いたい」「あの部屋は、特殊詐欺のアジト？」など、特殊詐欺に関する情報がある時は、すぐに電話をしてください。

※特殊詐欺情報ホットライン：045-651-7970（ムゴイ フリコメ ナクナレ）



～まとめ～

個人の大切な情報を知らないうちに抜き取られたら…。やっとの思いで免許を取り、購入したバイクが盗まれたら…。友人や大切な人が、痴漢などの被害に遭ったら…。絶対に許せませんよね。

身の回りで起こりうる犯罪は、日常生活のなかで少し気を付ければ被害に遭わずに済むものがあります。

- ・歩きスマホをやめる。
- ・電車では女性専用車両の利用や、防犯カメラの視野を考慮した場所に乗車する。
- ・自転車やオートバイは、短い時間でも必ず施錠する。自宅でも施錠する。
- ・スマホでのネット利用時に、安易に自分の情報を晒さない。

など、被害に遭ってからでは遅いので、普段からこれらの防犯行動を心がけるようにしましょう。

闇バイトは、犯罪者への第一歩です。一歩足を踏み入れてしまったら自分だけではなく、被害者はもちろん、被害者の周りの人や自分の周りの人の人生までも大きく狂わせるものだということを決して忘れないでください。

特殊詐欺が後を絶ちません。被害者は高齢者に限りませんが、やはり被害者の割合は高齢者が高くなっています。携帯電話で会話をしながら ATM を操作している高齢者を見かけたときなど、不審に思うことがあれば、躊躇せず^{ちゆうちよ}に声をかけてあげてください。

日々発生する犯罪を他人事とは思わず、誰もが安心して日々の暮らしを送れるよう、このガイドを見て少しでも実践してもらえたら嬉しく思います。

インフォメーション

まちの安全を守るために、県内には多くの防犯ボランティア団体があり、防犯パトロールや登下校の見守り、警察と連携した防犯キャンペーンなど様々な取組を行っています。

地元の防犯ボランティア団体で活動してみたいという人は、下記の URL に自主防犯活動団体の一覧がありますので、参考にしてください。

(神奈川県ホームページ)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f5g/anan/annet/dantaiichiran/index.html>

神奈川県には学生の防犯ボランティア団体もあります。参加したい人、興味がある人は「神奈川防犯シーガル隊」で検索してみてください。

～各種相談窓口～

気になることがあれば最寄りの警察署に相談してください。どこに相談すればよいか分からないときは、次の相談窓口を利用してください。

・特殊詐欺情報ホットライン：045-651-7970（ムゴイ フリコメ ナクナレ）

「特殊詐欺グループから抜けたい」「知人を特殊詐欺集団から救いたい」「あの部屋は、特殊詐欺のアジト？」など、特殊詐欺に関する情報がある時はすぐに電話をしてください。

・警察相談専用電話：#9110

犯罪や事故に当たるのか分からないけれど、ストーカーやDV・悪質商法など警察に相談したいことがあるときに利用してください。

・性犯罪 110 番：0120-38-8013 または #8103

性犯罪の被害で警察への届出を迷っている方に対し、警察官が電話相談を受け付けています。

・かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター かならいん：#8891 または 0120-8891-77 または 045-322-7379

性別・年齢等問わず、性犯罪・性暴力の被害にあわれた方やそのご家族からのご相談をお受けしています。あなたの不安を解消するため、どうしたらよいか一緒に考えます。必要に応じて、医療機関や警察署などへの付添いを行います。

（男性及びLGBTs被害者のための専門相談ダイヤル：045-548-5666）

・かながわ犯罪被害者サポートステーション：045-311-4727

犯罪被害にあわれた方やその家族の方々からの様々なご相談に応じ、必要とする情報や支援を総合的に提供するため、「県」「県警察」「NPO 法人神奈川被害者支援センター」が一体となって運営しています。ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

・匿名通報ダイヤル：0120-924-839

暴力団等の犯罪組織が関与する犯罪や、「闇バイト」のように犯罪グループにより行われる犯罪、薬物や拳銃に関する犯罪などを見聞きしたときなど、通報相手からの報復はもちろん関わりを持つこと自体が恐ろしく、目撃しても通報をためらいがちなもの。児童買春や児童ポルノ、人身取引など、被害者が被害を自ら訴えづらい犯罪などを匿名で通報するダイヤルです。



みんなで一緒に
安全・安心な暮らしができるように
小さなことから始めていこう！

【立案・作成】

令和5年度セーフティかながわユースカレッジ学生・生徒企画会議委員

【イラスト引用】

いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

【防犯対策ガイドの問合せ先】

神奈川県 暮らし安全交通課 推進グループ (045-210-3520)